

「黒羽体育館 ジム施設の復活要望について」とのご意見についてご回答いたします。

令和元年7月1日 掲示

日頃より大田原市政につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。ご意見のありました件につきまして回答いたします。

黒羽体育館は、昭和54年に建設され既に40年が経過し、開館当初トレーニング室としていたスペースは、現在器具庫として使用しております。器具庫内には、開館当時に設置したトレーニング器具の一部が残されておりますが、現在は老朽化に伴い利用されておられません。器具の標準耐用年数は2年から5年、標準使用期間は6年から15年となっておりますので、現存の器具を安全に使用することは不可能と考えております。

また、黒羽体育館は、施設そのものの老朽化に伴い、雨漏りの修繕や照明器具の交換等の対策が喫緊の課題であり、少しずつではありますが、限られた予算の中で毎年施設の修繕や更新を行っております。

そのような事情から現時点において黒羽体育館内トレーニング室の整備は困難と考えておりますので、ご希望に添うことができず誠に申し訳ございませんが、栃木県立県北体育館等、他の施設のご利用をご検討くださいますようお願いいたします。

●担当：教育部 スポーツ振興課 管理事業係 TEL (54) 2858

令和元年7月1日

大田原市 総合政策部 情報政策課 広報広聴係 TEL (23) 8700